

2024 年度 事業計画 【海と灯台プロジェクト 利活用モデル（海と日本2024）】

甲及び乙は、助成契約書第2条第2項記載の事業計画について本誌のとおりであることを確認し、これを証するため、本書の電磁的記録を作成し、甲乙が合意の後電子署名を施し、各自その電磁的記録を保管する。

事業ID 2024004897

期間 2024年04月01日 ～ 2025年03月31日

乙：

住所 〒107-0052 東京都港区
赤坂2-14-4 森崎ビル3F

団体名(国名) (一社) 海洋文化創造フォーラム (日本)

代表者 代表理事 山本 徹

甲：

住所 〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2
(日本財団ビル)

団体名 (公財) 日本財団

代表者 会長 笹川 陽平

【目的】

地域の灯台の文化・歴史的価値を磨き上げ、空間デザインとしての「場」のポテンシャルを生かした利活用の提案を全国から募り、灯台の新しい利活用モデルを創造し、海洋文化資産としての灯台の未来に価値を創出する。

【目標】

2023年度の採択事業で実施した調査研究事業から6～7案件程度、設備投資やコンテンツ開発などの具体的な計画に移行する事業を支援、調査研究事業は4案件程度支援する。また、異業種・異分野連携の事業も新規で2～3案件程度支援する。のべ13案件程度先駆的な灯台モデル事業に取り組み、それらを情報発信するためのWebページを作成。100媒体以上のメディア露出を図る。さらに、「海と灯台サミット」では、灯台利活用の機運醸成のため100媒体以上のメディア露出を図る。

【事業内容】

1. 海と灯台モデル事業の実施

- (1) 時期：2024年4月～2025年3月
- (2) 場所：全国
- (3) 内容

- a. 灯台の新たな利活用促進のため、地域団体等から企画を募り、審査・採択
- b. 海と灯台モデル調査研究事業、海と灯台モデル利活用事業、海と灯台モデル異業種・異分野連携事業の実施

2. 海と灯台サミット2024の実施

- (1) 時期：2024年11月
- (2) 場所：東京都
- (3) 参加者：200名以上（有識者、地方自治体関係者等）
- (4) 内容：灯台の新たな利活用の機運を盛り上げるため、異分野・異業種も含めて、新たな灯台の利活用について議論するシンポジウムイベントの実施

【成果物】

1. 「海と灯台モデル」事業報告（公式Webサイトに掲載）
2. 「海と灯台サミット2024」PRレポート記事（公式Webサイトに掲載）

2024 年度 事業計画 【海と灯台プロジェクト 調査研究&ネットワーク（海と日本2024）】

甲及び乙は、助成契約書第2条第2項記載の事業計画について本誌のとおりであることを確認し、これを証するため、本書の電磁的記録を作成し、甲乙が合意の後電子署名を施し、各自その電磁的記録を保管する。

事業ID 2024004040

期間 2024年04月01日 ～ 2025年03月31日

乙：

住所 〒107-0052 東京都港区
赤坂2-14-4 森崎ビル3F

団体名(国名) (一社) 海洋文化創造フォーラム (日本)

代表者 代表理事 山本 徹

甲：

住所 〒107-8404 東京都港区赤坂1- 2- 2
(日本財団ビル)

団体名 (公財) 日本財団

代表者 会長 笹川 陽平

【目的】

灯台は、重要な海洋文化資産でありながら専門研究組織も存在せず、その価値が体系的に編集されてこなかった。本事業は異業種・異分野を含む、全国の研究者をネットワーク化して灯台の価値を編集・発信し、灯台の文化的価値を磨き上げる。また、灯台の魅力に関心を寄せる人たちが灯台を訪れる機運をつくり、灯台を地域の海のシンボルとして、重要な地域資産として、利活用していくネットワークを構築する。

【目標】

「『海と灯台学』情報プラットフォーム」を軸に、「海と灯台知識啓発映像」を配信して100万人以上の視聴リーチを目指す。また、著名作家が灯台を旅して執筆する紀行文や灯台トークイベント&パネル展を開催し、調査研究事業の成果を届ける。「灯台ウィーク2024」では、一般来場者20,000人以上の参加を目指す。全国の灯台および灯台を有する地方自治体にて100か所以上の関連イベントを実施する。「海と灯台のまち」において、5以上の新たな自発的な連携事例を創出し、イベントや商品等の企画を通じ、自治体協力体制を強化し、地域における灯台利活用の推進を図る。

【事業内容】

海と人と灯台とのつながりを創出し、積極的に活動する人を増やすため、以下の事業を実施する。

- 「海と灯台知識啓発」映像制作
 - 時期：2024年9月～2024年11月
 - 内容：灯台の文化的価値を伝え、興味関心を高める映像を制作
テレビ放送やネットを通じた拡散を実施
- 作家との連携による灯台価値の創出
 - 時期：2024年4月～2025年3月
 - 内容：
 - 著名作家による灯台の紀行文の情報発信
 - 作家による灯台トークイベント及び灯台パネル展の開催
- 「海と灯台ウィーク」キャンペーンの実施
 - 時期：2024年10月～2024年11月
 - 場所：全国
 - 内容：海上保安庁及び「海と灯台のまち」と連携し、全国100ヵ所で関連イベントを実施
- 「海と灯台ウィーク」エリア連携の実施
 - 時期：2024年4月～2024年11月
 - 場所：全国5ヵ所
 - 内容：「海と灯台ウィーク」に灯台の魅力を発信するためのイベントや商品開発等を実施

【成果物】

- 事業報告書（canpan登録）
- 映像（Web公開）
- 紀行文（Web公開）
- エリア連携取組による開発商品等